

# 地域特産とうもろこし、そらまめの生産振興による直売所の販売額拡大



計画期間：令和5年度～令和6年度 対象者：村田ファーマーズ103名

チーム員：高橋洋介、千田晶子、高橋真樹子、庄子正秀、中込佑介、進藤裕子、菅野雪子

## 課題の背景

### 村田ファーマーズ

道の駅「村田」の生産出荷団体（平成10年に設立）

会員数：103名

高齢化による作付面積減少

➡出荷額の減少

コロナ化で組織的な活動が停滞

➡技術研鑽の機会喪失



## 課題の背景

### とうもろこしとそらまめの現状

- ・ 需要に生産が追いつかない
- ・ 品質の低下に伴うクレームの増加

## 成果目標

### 定性的目標

- ・ 防除や肥培管理等を中心とした基本技術が徹底される
- ・ 地域の担い手による新たな生産者が確保される
- ・ 売り場の品質管理の徹底により、価格の安定と安全安心な農産物の提供が図られる

### 定量的数値目標

とうもろこしとそらまめの出荷額

R4	R5	R6
100%	120%	130%

## R5 活動と課題

### ①生産性向上技術の定着支援

- 現地研修会
- 巡回指導
- 通信の作成・配布

これ以上の  
拡大は困難…

### ②新規作付誘導支援

- 新規作付勧誘チラシの作成・配布
- 現地研修会での誘導



面積拡大

### ③販売促進取組支援

- 出荷規格導入の検討

## R5課題とR6の取り組み

単収向上  
に向けた  
適期作業

新規作付け  
者の栽培技  
術の定着

作期の検討

品質管理へ  
向けた意識  
の向上

出荷ルール  
の  
不明瞭



1. 生産性向上技術  
の定着支援



2. 販売促進  
取組支援

# 活動状況

## ①生産性向上技術の定着支援



現地検討会



新規作付け者への巡回指導



技術資料(通信)

# 活動状況

## ①生産性向上技術の定着支援

このチェックシートは収穫時期に回収します。  
この作業日と収穫時期が一致しない場合は、作業日欄に記入してください。  
命題5年度までの栽培者に適したチェックシート

月	項目	作業時期	内容	実施日	良かったこと
5月	病害虫防除	収穫前	きび病、アブラムシ防除のために農薬を散布する。 使用薬剤：ジマンダイセン水和剤	6月1日	5月の農薬散布のタイミングが過ぎてしまい、病気が広がってしまった。
	誘引	播種期	機心が終わってから、畝の4隅に支柱を立てて、ひもで囲いを押さえる。	5月9日	誘引を行った結果、倒伏を防ぐことができました。
10月	ほ場選定		肥料の連用を避け、マメ科の作物を前作で耕えてなかった圃場を選定。	月 日	
	深耕	株肥施用前	根張りを良くするため、プラウや深耕ロータリーを使用して作業深さを20cm以上を目指す。	月 日	
10月	施肥・肥料の施用	目安	10aあたり、堆肥を2t以上施用し、「ローディングせらまめ」を140kg施用する。	月 日	
	灌水	灌水	灌水後はしっかりとかん水する。	月 日	
開花日					
5月	病害虫防除	開花後	きび病、アブラムシ防除のために農薬を散布する。 使用薬剤：ジマンダイセン水和剤	月 日	
	灌水		灌水が120mmを目安に先期を灌水する。	月 日	
5月	土寄せ(3箇所)		3箇所目の土寄せをする際は、作業を傷つけないことと倒伏をしないように気をつけて行う。	月 日	
	倒伏防止	寄附期	機心が終わってから、畝の4隅に支柱を立てて、ひもで囲いを押さえる。	月 日	
5月	草むしり		乾燥防止のため、畦わらを草むしりする。	月 日	

## チェックシートの活用

作業日や作業中に気になったことについて記載



- 重要な作業を理解してもらう
- 生産者の振り返りに活用してもらう

# 活動状況

## ①生産性向上技術の定着支援



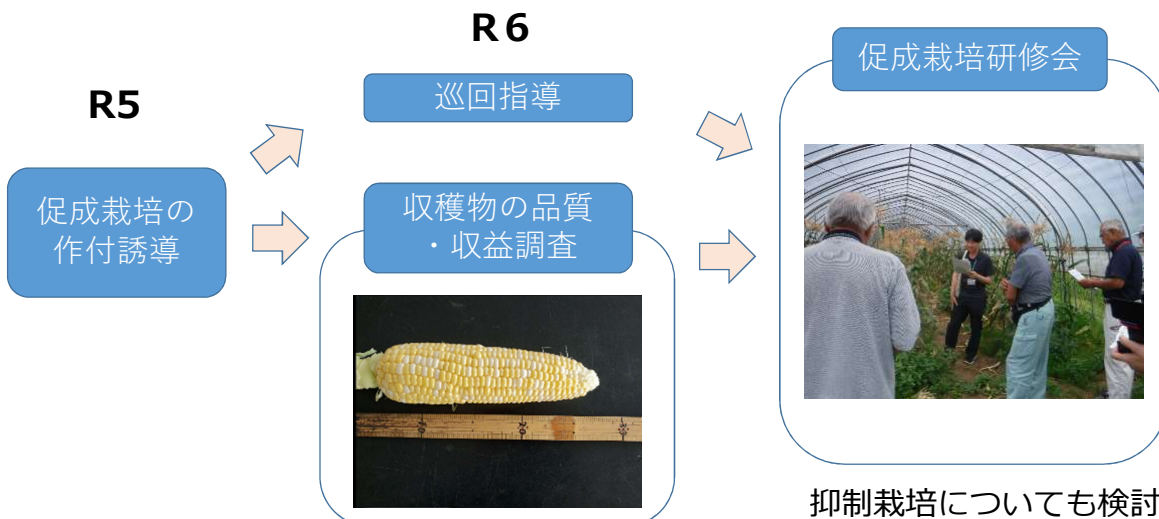
### 生産者のLINEグループ作成

- 作業時期のタイムリーな確認
- 病害虫発生状況等の周知
- 生産者の情報交換の場

に活用

# 活動状況

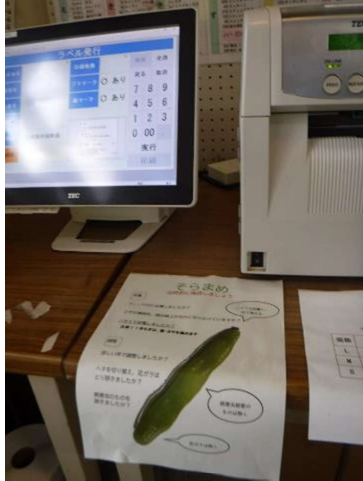
## とうもろこしの作期拡大の検討



# 活動状況

## ②販売促進取組支援

### 出荷目安表の作成



- 出荷の際の目安について
- 収穫、調製の際に注意すべきポイントについて

記載

出荷者の見える場所(バーコード貼り付け時)に掲示  
研修会の際に配布

# 活動状況

## 他直売所への視察研修



### 視察先

- よってけポポラ
- めざまみの里観光物産館

### 視察のポイント

チェック項目	Yes/No	コメント	備考
農産物の品質について (鮮度、出荷形態、量目)			
採集先			
商品の陳列方法			
新しい販路の開拓方法 (中心の集客)			

※本日自分が買った中で新しい農産物を買ったかどうか  
自分だけがリーダーになりたい農産物を買ったかどうか

農産物の品質、品揃え、陳列方法等を振り返り

# 活動状況

## 専門家派遣

### 講師派遣

園芸流通ビジネス相談員 渡邊智弘

青果物のマーケティングや流通構造、流通チャネル即売業、小売業について買い手側の目線でもアドバイスができます。気軽にお声がけください！



### 現地調査



### 事務局を交えた打合せ



品質向上等に向けて専門家からアドバイス！

# 活動状況

## SNSやブログによる情報発信

いいっちゃね、みやぎ仙南！#んだから〜  
@sennan\_igain  
村田町の特産品「そらまめ」が旬を迎えました！道の駅「村田」で、6月7日（金）～9日（日）にそらまめまつりが開催されます。そらまめの炭火焼の販売や袋詰め放題などがありますので、ぜひお立ち寄りください！  
#そらまめ  
#ソラマメ  
#村田町  
#道の駅村田  
#そらまめまつり

XやInstagram、ブログ等で栽培状況や販売情報について発信

## 成果

- 適期作業が行われ、出荷額が増加した
- 新規作付者が基本技術を習得し、定着した
- 品質向上に対する意識が芽生え、出荷物に対するクレームが減少した

		R4	R5	R6
目標			120%	130%
出荷額*	とうもろこし	100%	151%	<b>118%</b> <small>(8月23日現在)</small>
	そらまめ		116%	<b>118%</b>
新規作付人数*	とうもろこし	0人	3人	<b>5人</b>
	そらまめ		2人+3法人	<b>5人+3法人</b>

\* 実績（令和4年度比）

## R6後半の活動について

### 継続した技術的指導

- ・チェックシート、LINEグループ活用の呼びかけ
- ・経験の浅い生産者へのフォロー、定着支援
- ・営農指導員との連携活動

### 品質向上に向けた取り組みの支援

- ・生産者に向けて品質向上研修会（出荷規格と衛生管理）を実施